

ご使用方法

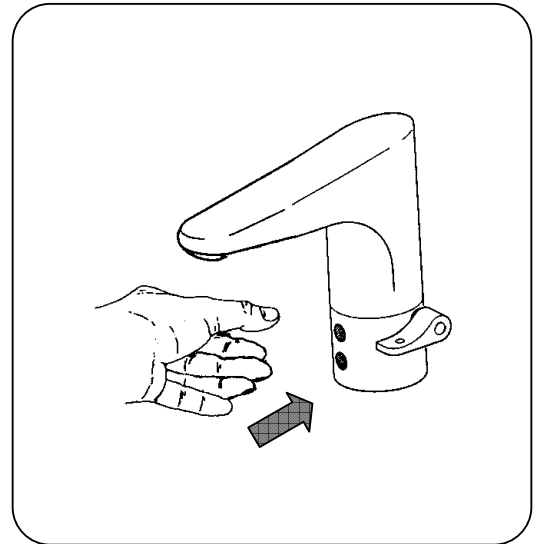
1. 開閉レバーハンドル

●開閉

本体前のセンサー（黒丸上下2つ）に手もっていき、バルブの開閉を行うことができます。

- 手を近づける → 吐出が始まります
- 手を遠ざける → 吐出が止まります

※約1～2秒後に吐水、止水します。

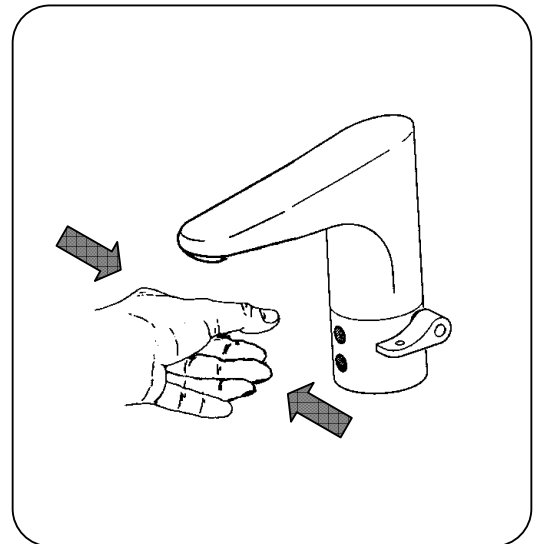


●節水機能

センサーは手を近づけていても、約1分後には自動的に止水します。これは故意に吐出させないため（節水）の機能です。再度使用したい場合は手を左右に振って一度センサーから逃れ、もう一度手を近づけてください。

- 手を左右に振る → センサーから逃れます
- 手を近づける → 吐出が再度始まります

※節水機能は解除することはできません。



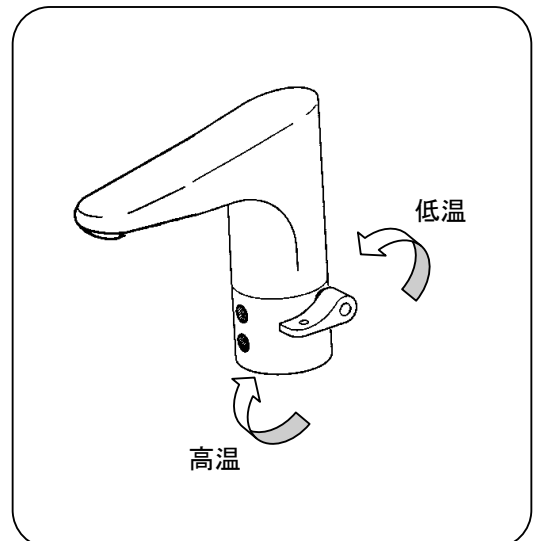
2. 温度調整（混合栓用）

●温度調整

温度調整レバーを回すことにより、湯水の供給量の割合を変化させ吐水温度の調整を行うことができます。

- 後ろに回して → 湯（高温）になります
- 手前に回して → 水（低温）になります

※高温をお使いになるときは、必ず水側に回してからゆっくり湯側へ回して、お好みの温度に調整してください。



ご使用方法

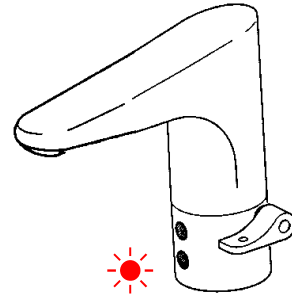
3. 電池交換

●電池切れ

電池が消耗すると、本体前のセンサー（黒丸上下2つ）が赤く点滅します。約6週間後には電池が切れる信号になっております。

- センサーが赤く点滅 → 電池の交換時期になります

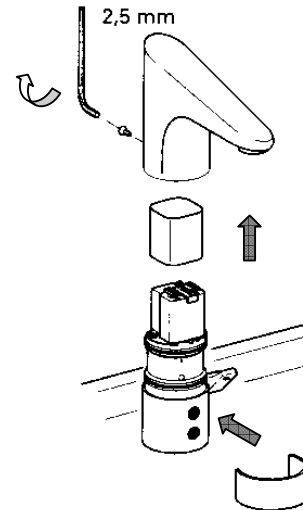
※電池の寿命は1日150回作動するとして、約3年間ご使用できます。



●交換手順

電池が切れましたら以下の方法で交換してください。電池は市販品「CR-P2」をご購入してください

- ①給水・給湯の供給（止水栓等）を止めてください。
- ②付属のカバーをセンサー部分にはめ込みます。
- ③吐水口止ネジを2.5mm六角レンチで左回しに取り外し、吐水口を引く抜きます。
- ④電池保護チューブを上に取り外します。
- ⑤電池を手でつまみ、軽く上にあげて手前に滑らせ取り外します。
- ⑥組み立ては上記逆の順序で作業してください。



※センサーのカバーは取り付けなくても作業は可能ですが、センサーが急に作動して水があふれることもあります。思わぬ事故・故障の原因になります。必ず代用品を考慮してください。

※吐水口はオーリングに傷がつかないように注意して引き抜いてください。

※電池の端子（＋）は間違わないでください。

※電池はホルダーのつめを折らないよう注意して取り外してください。

取付け時の注意

※電池は別途お買い求めください。

※電池の寿命は1日150回作動するとして、約3年間ご使用できます。

